

【講演者プロフィール】



新福 泰弘 医療法人インペリオクリニック 理事長

スイスの「SDS ジルコニアインプラント専門医」を取得し日本人唯一の指導医として活躍中。

またシアトル KOIS センターの「KOIS MENTOR 資格」や「Smilefy Digital Smile Designer 資格」を取得し最新のデジタルテクノロジーを用いた「機能性と審美性」を追求する咬合診断法および補綴治療法を全国の先生方へコーチング。次世代の「全身の健康を追求する歯科治療コンセプトをBDM®(BioFunction Dental Medicine) 診断治療プログラムとして開発、実践、全国の先生方に提供。その他、アメリカ抗加齢医学会(A4M) 専門医(ABAAHP)、WFOT (国際オゾン療

法学会) 日本代表、Humares オゾン療法スーパーバイザー、Journal of ozone therapy reviewer, DNA SNP 遺伝子栄養療法指導医、PHOTON WAVE スーパーバイザー、歯科における点滴療法の第一人者、特に血液オゾン療法はこれまでに 4 万回以上の実績。海外講演多数。



柳澤 厚生 点滴療法研究会マスターズクラブ 会長

杏林大学医学部卒業、同大学院修了。医学博士。米国ジェファーソン医科大学留学、杏林大学医学部内科助教授、同大保健学部救急救命学科教授を経て、2008 年より国際統合医療教育センター所長。また、神奈川県 鎌倉市にスピックサロン・メディカルクリニック(現・鎌倉元氣クリニック)を開設。米国先端治療会議認定キレーション療法専門医(CCT)、アメリカ心臓病学会特別正会員(FACC)。

2009 年第 10 回国際統合医学会会頭。2012 年より国際オーソモレキュラー医学会会長(カナダ)。2011 年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入り(カナダ)、2014 年アントワヌ・ベシャン賞(フランス)、パールメーカー賞(アメリカ)、世界神経療法会議最優秀アカデミー会員(エクアドル)を授与される。2018 年国際オーソモレキュラー医学会第 47 回東京大会会長、2019 年日本オーソモレキュラー医学会第 1 回会頭。

著書に『ビタミン C ががん細胞を殺す』(角川 SSC)、『グルタチオン点滴でパーキンソン病を治す』(GB)、『つらくないがん治療:高濃度ビタミン C 点滴療法』(GB)、『奇跡を起こす点滴でアンチエイジング』(主婦の友)などがあり、海外でも翻訳出版されている。